

Canon



Color
imageRUNNER
iRC2570/C2570F

Smart Partner

身近に仕事をフォローする。

Canon



iRC2570F

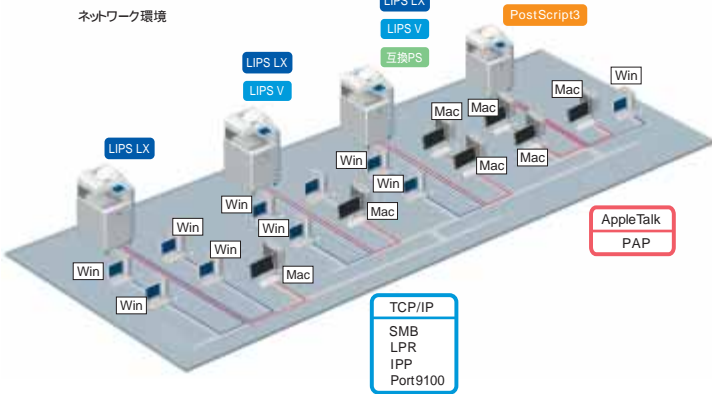
スムーズに、柔軟に、
仕事をフォローする。
カラー複合機は、
いま、身近なパートナーへ。

コンパクトなボディに、先進機能をオールインワン。
ネットワークをフル活用したドキュメント配信・共有で
チーム・スタッフの情報力をさらに高める「iR C2570」。
身近で頼れるパートナーとして、毎日の仕事をフォローします。

smart·en【smá:(r)tn】 (…を)洗練する。スマートにする。

ネットワーク環境にあわせて選べる「マルチPDL」対応

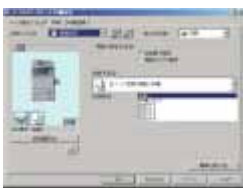
iR C2570は複数のページ記述言語(PDL)と、さまざまなネットワークプロトコルの共存を実現することができるマルチPDL&マルチプロトコル対応。オフィスで使用しているネットワーク環境へスムーズに導入できます。ページ記述言語は、キヤノンの最新プリンティングシステム「LIPS LX」をはじめ、「LIPS V」、「互換PS」、「PostScript®3」など優れたプリント機能を持つ複数のPDLから柔軟に選択可能。WindowsやMac OSなど、さまざまなプラットフォームにおけるアプリケーションの使用状況にあわせて、オフィスでの快適なプリントワークをサポートします。



ダイレクトプリント	LIPS LX	一般オフィス向けに最適なプリント環境を提供*1 対応OS:[Windows2000/XP/Server 2003/Mac OS X]
・PDF ・TIFF ・JPEG	LIPS LX LIPS V LIPS V拡張	Windows/Mac共存オフィス向けLIPSソフト資産を継承*2 対応OS:[Windows98/Me/NT4.0/2000/XP/Server 2003/Mac OS 9.2.2/X]
	LIPS LX LIPS V 互換PS LIPS V拡張+PS拡張	Windows/Mac活用オフィス向け同一ネットワーク上に存在する異なるOSの共存環境を実現*3 対応OS:[Windows98/Me/NT4.0/2000/XP/Server 2003/Mac OS 9.2.2/X]
	Postscript 3 PSサーバ	DTP/PODコース向けMac環境に最速のプリント環境を提供*4

*1 iR C2570Fiは標準装備。 *2 「LIPS LXプリンタ&スキャナキット-D1」が必要です。 *3 「LIPS LXプリンタ&スキャナキット-D1」、「LIPS V/PS拡張キット-D1」が必要です。 *4 LIPS LX, LIPS V, 互換PSとの同時拡張はできません。

手軽なプリント操作が可能な「プリンタドライバ」



LIPS LX プリンタドライバ

プリンタの設定・操作を行うプリンタドライバは、すべてのPDL*で統一したグラフィックユーザーインターフェースを採用しています。複数のPDLが共存しているネットワークでも、パソコンから同じ操作手順で、プリント機能を活用することができます。

*PSプリントサーバは除く。

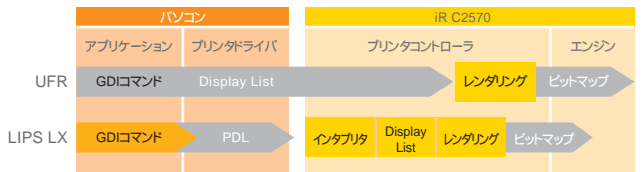
進化したプリンティングシステム「LIPS LX」

オフィスシーンで定評あるプリントアルゴリズム「UFR (Ultra Fast Rendering)」を進化させたキヤノン独自のページ記述言語「LIPS LX」を新たに採用。「LIPS LX」では、パソコンとiR C2570でプリントデータ処理をバランスよく負荷分散する「ロードバランシング」により、データ処理に必要な時間を短縮することに成功しました。パソコン側に処理の一部を依存するため、パソコン側のスペック増強に伴い、データ処理速度もアップ。安定した高速パフォーマンスを発揮します。

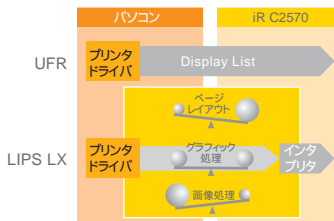


Windows 2000/XP/Server 2003/Mac OS Xに対応。
iR C2570ではオプションの「LIPS LXプリンタ&スキャナキット-D1」が必要です。

データ処理概念図



ロードバランシング概念図



プリントデータの処理をホストパソコンとiR C2570本体での確かなバランスに分散して処理するのがロードバランシングの特長です。例えば、ページレイアウトはiR C2570本体側、図形などのグラフィック処理は双方、写真などの画像処理はホストパソコン側により多くの負荷をかけて、総合的にデータ処理のスピードを向上させるシステムです。

キヤノン独自のページ記述言語「LIPS V」

キヤノン独自のページ記述言語、LIPSを搭載することで、これまでのソフトウェア資産を継承することができます。フォームオーバーレイ機能を使った帳票印刷への対応や、ESCP、IBM5577、HP-GL、N201*の各エミュレーションとバーコードフォントの搭載により、オフィス内のさまざまなコンピュータ環境にも対応します。

* モノクロプリントのみ対応。 オプションの「LIPS LXプリンタ&スキャナキット-D1」、「LIPS 拡張キット-D1」または「LIPS /PS拡張キット-D1」と「iR 512MB拡張メモリー-C1」が必要です。

WindowsもMacintoshもスマートに使いこなせる「互換PS」

Windowsをメインとするネットワーク環境で、Mac OSからPostScriptによるプリントアウトを実現するのが「互換PS」です。同じネットワーク上で「LIPS LX」や「LIPS V」と共有することも可能です。

オプションの「LIPS LXプリンタ&スキャナキット-D1」(iR C2570Fiは標準装備)、「LIPS /PS拡張キット-D1」、「iR 512MB拡張メモリー-C1」が必要です。

クリエイティブワークに適した「PSプリントサーバユニット」

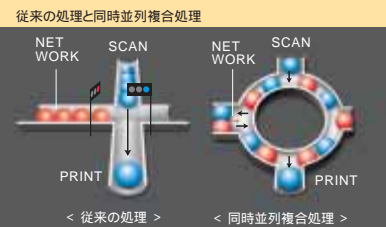


Mac OSをメインとして使用するオフィスには、「PSプリントサーバユニット-F1」をオプションでご用意。クリエイティブワークを中心としたオフィスでも、iR C2570がもたらす先進のワークスタイルをご利用頂けます。

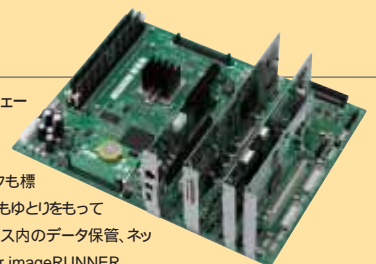


かつてないパフォーマンスアップを追求した第2世代「カラーiRコントローラ」

プリントやコピー、ファクス、スキャン、センド、ボックス内のデータ活用など、複合的な機能を備えたiR C2570には、多数のジョブが集中します。そのジョブ処理を、よりスマートにこなすためにキヤノンのテクノロジーを結集して開発されたのが第2世代「カラーiRコントローラ」です。常にランダムに入力されるジョブに対し、コンカレント処理(同時並列複合処理)を実現する新開発のSOC(システムオンチップ)「Mercury(メルキュレイ)」を搭載。さらに、グラフィックエンジンも高性能化を図り、従来1チップで行っていた画像処理を、4つの高性能チップで分散処理するシステムに改良しました。メモリー拡張の最大容量も従来の768MBから1GBに拡張。スピーディなデータ処理能力に磨きをかけ、パフォーマンスの向上に成功しました。



第2世代「カラーiRコントローラ」には、インターフェースとしてEthernet 100Base-TX/10Base-T、USB2.0 (Hi-Speed)を標準装備。さらに、大量のデータハンドリングを支える80GBハードディスクも標準で搭載しています。容量の大きなカラーデータもゆとりをもって蓄積することができ、1スキャンメモリーコピーやボックス内のデータ保管、ネットワーク上で柔軟なデータハンドリングなど、Color imageRUNNERならではの機能性を十分に発揮することができます。



カラーiRコントローラ

スマートにジョブを制御する新開発SOC「Mercury」

集中するジョブを柔軟にハンドリングして本体を確にコントロールする、iR C2570の「頭脳」。それが新システムオンチップ「Mercury」です。533MHzと400MHzのデュアルCPUを採用し、大幅な性能アップを実現しました。

プリント操作をショートカットできる 「ダイレクトプリント」

プリンタドライバを介さずに、PDF/TIFFファイルをパソコンから直接プリントすることができます。リモートUIを使ってパソコンのデータをウェブブラウザから選択して印刷したり、パソコンから直接LPRコマンドでファイルを転送するだけで、アプリケーションを立ち上げることなくスムーズにプリントを実行します。



ダイレクトプリント

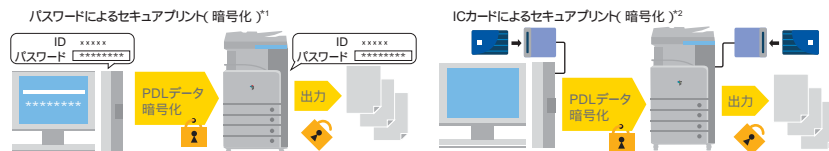
オプションの「LIPS LXプリンタ&スキャナキット・D1」(iR C2570Fは標準装備)、「ダイレクトプリントキット・D1」、「iR 512MB拡張メモリ・C1」が必要です。

ダイレクトプリント概念図



パスワード入力まで出力を待機する 「セキュアプリント」

パソコンからプリントする時に、IDとパスワードを設定することが可能です。iR C2570本体の前でユーザ自身がパスワードを入力するまで出力を待機するため、機密文書を他人に見られることはありません。また、セキュアプリント機能拡張キット(暗号化)・A2を使えば、パソコンからiR C2570までは暗号化されたプリントデータで通信されるため、通信経路でのデータ盗難による情報漏れも防止します。また、オプションのICカードリーダー²を使えば、ICカードを利用した「個人認証」機能との組み合わせで、よりセキュアなプリント環境を構築することができます。



*1 オプションの「LIPS LXプリンタ&スキャナキット・D1」、「LIPS 拡張キット・D1」、「セキュアプリント機能拡張キット(暗号化)・A2」が必要です。
*2 パスワード方式のオプション装着に加え、「ICカード認証機能拡張キット・A2」、「ICカード認証クライアントソフトウェア・A1」が必要です。
パスワードによる認証とICカードによる認証は、いずれか一方を選ぶことができます。

他メーカーのプリンタにも柔軟に対応する「BMLinkS」

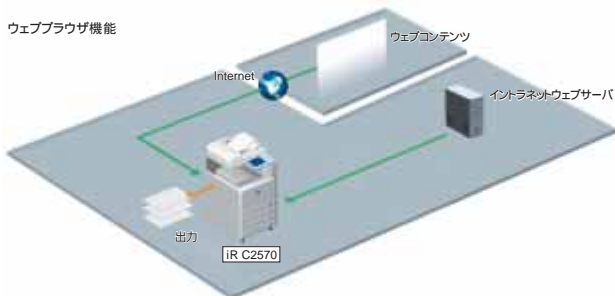
異なるメーカーのプリンタでも、1つのドライバでプリントすることが可能なBMLinkSプリントサービスをサポートしています。



手軽にWebと連携できる、情報のポータルとして活躍。

WEB

本体からウェブサイトのチェックや出力ができる 「ウェブブラウザ」対応



iR C2570は、ウェブサイトの閲覧やダイレクト印刷が可能なウェブブラウザ機能を追加することが可能です。社内イントラネットとの連携にも柔軟に対応。iR C2570を情報ポータルとして活用すれば、よりスマートなオフィス空間が実現します。例えば、カタログや帳票のPDFデータをイントラネット上に保管しておけば、パソコンを使わず、必要なときにiR C2570からアクセス。ダイレクトに印刷する電子帳票やカタログ出力の仕組みを簡単に構築することが可能です。

オプションの「ウェブブラウザ拡張キット・B1」、「iR 512MB拡張メモリ・C1」が必要です。ウェブブラウザからの印刷には「ダイレクトプリントキット・D1」が必要です。

タッチパネルからウェブを使いこなせるシンプル操作。



ウェブブラウザ

タッチパネル上部の「ウェブブラウザ」タブを選択することで、タッチパネルからウェブサイトにもスムーズに画面を切り替えられます。ウェブサイトやPDFファイルのプレビューは、大型タッチパネルによりカラーで高画質表示。プレビューされたPDFファイルを直接プリントしたり、日常的に閲覧するウェブサイトをお気に入り登録したり、わかりやすいアイコン表示で意図する操作が簡単に行えます。

見やすく使いやすい 「大型カラー液晶タッチパネル」



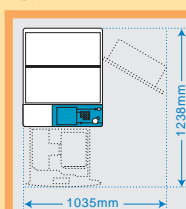
大型カラー液晶タッチパネル

スムーズな操作性にこだわった大型カラー液晶タッチパネルを搭載。視認性に優れた大きな文字表示や、パネル上を左から右へ流れるように直感で操作できるメニュー構成を採用しました。初めて操作する方も簡単に、多彩な機能をフル活用することが可能です。

コーナーに設置できて場所をとらない 「省スペース設計」

iR C2570は縦バス搬送を採用。出力のスピードアップとともに、本体の小型化に大きく貢献しています。万一の紙づまりでも本体右側からのアクセスのみでスムーズに処理できるため、コーナーへの設置が可能。限られたオフィス空間の有効活用をサポートします。コンパクトな設計ながら自動両面印刷機能を標準搭載し、さらにオプションの「インナー2ウェイレイ・C1」や「フィニッシャー・P1」を本体内部に装着できるなど、省スペースに配慮したコンパクト設計です。

設置スペース



高速・高画質出力を支える搬送 スピード制御技術「APFM」

iR C2570には用紙搬送制御「APFM」を採用しています。給紙カセットからロースPEEDで確実に用紙をとらえた後、転写部までハイスPEEDで搬送。転写や定着の過程はロースPEEDで精密に行い、その後はハイスPEEDで排紙します。用紙搬送のスピードを印刷のプロセスにあわせて的確にコントロールすることで、高速・高画質出力を実現しています。

APFM



赤色・・・APFMによる高速搬送
青色・・・APFMによる低速搬送
図はフィニッシャー・P1装着時。



インターフェース部



Mercury(メルキュレイ)

COPY

軽快なカラーコピーをサポートする「1スキャンメモリコピー」

カラー原稿でも1回のスキャンで読み取り、コピーデータをハードディスクに一時的に保存します。最大5件の予約コピーや、回転コピー、電子ソートなどカラーコピーの機能を柔軟に活用できます。

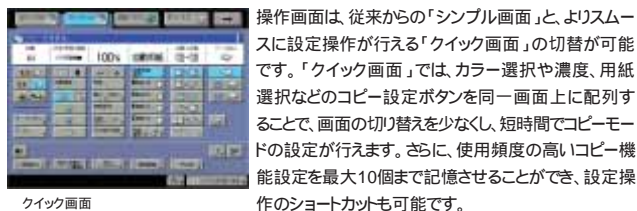
幅広く選択できるカラー選択

「自動カラー選択」、「フルカラー」、「白黒」のカラー設定の他に、6色^{*}の中から選択した1色のみでコピーする「単色カラー」や、単色カラー&黒でコピーする「2色カラー」を採用。例えば、会議資料やPOPチラシなど、ワンポイントカラーで重要箇所や訴求点を強調する



時などに最適です。
*レッド、グリーン、ブルー、イエロー、マゼンダ、シアンの6色。

イメージするコピー設定が簡単に行える「クイック画面」



操作画面は、従来からの「シンプル画面」と、よりスムーズに設定操作が行える「クイック画面」の切替が可能です。「クイック画面」では、カラー選択や濃度、用紙選択などのコピー設定ボタンを同一画面上に配列することで、画面の切り替えを少なくし、短時間でコピーモードの設定が行えます。さらに、使用頻度の高いコピー機能設定を最大10個まで記憶させることができ、設定操作のショートカットも可能です。

オフィスのニーズに応える多彩なコピー機能

大量部数のコピーに便利な「ジョブ終了通知機能」や、特定部分のみをコピーする「エリア指定」、色味のバランスを整える「カラー調整」をはじめ多彩なカラーコピー編集機能を搭載しています。

ジョブ終了通知機能 指定のE-Mailアドレスにコピーの終了を知らせるメールを送信します。急ぎの大量コピーでも間近でジョブの終了を見守る必要がなく、デスクに戻って仕事ができるなど時間を有効に使えます。

エリア指定 コピー原稿のプレビュー表示に対し、タッチペンでエリアを指定してトリミングやマスキングをすることができます。思いのままに編集してコピーでき、機密事項の削除や、ポイントの明確化などもスムーズに行えます。



タッチペン入力

イメージ合成 会社のロゴや任意の画像、透かしなどのイメージデータをあらかじめ登録しておけば、スキャンデータに合成してコピーすることができます。



ページ印字 部数印字 スタンプ/日付印字

ページ印字 コピーにページ数を印字することができます。章付き、総ページ付きの印字も可能なお、印字の位置や文字色、サイズもフレキシブルに選択できます。

部数印字 用紙の全面・5ヶ所・4隅のいずれかに、ユーザ名や5桁のシリアルナンバーを任意の色ですかし印字することができます。

スタンプ/日付印字 5種類のフロッピースタンプか、任意の文字を入力して「社外秘」などの情報をすかし日付を印字することができます。

ドキュメント活用の可能性を拡げ、気軽に情報共有を実現。

BOX

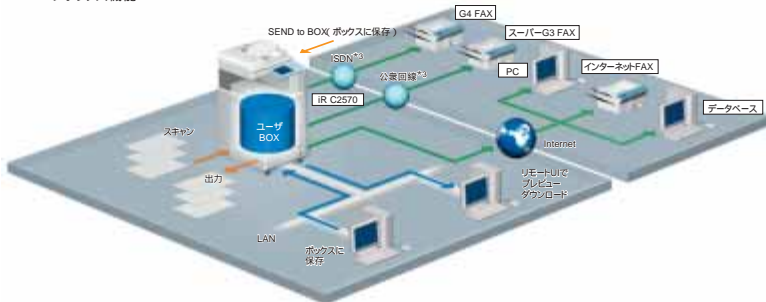
電子ドキュメントの有効活用を身近にする「ボックス機能」

パソコンのアプリケーションで作成したプリントデータはもちろん、紙文書を電子化したデジタルデータなど、iR C2570に一時保管することで、ドキュメント活用の可能性を拡げるボックス機能を搭載。強制メモリ受信したファクスを保管する「システムボックス」、転送設定した特定の受信ファクスを保管する「ファクスボックス」、トータルで1,500文書、6,000ページのドキュメント保管が可能な「ユーザボックス」の3種から構成されています。「ユーザボックス」は最大100個まで作成できるため、個人別に使用することも可能です。「ユーザボックス」内に保管したドキュメントは、タッチパネルにプレビュー表示したり、リモートUIから出力することもできます。また、複数のファイルをまとめる文書結合の他、ページ削除・挿入などの文書編集や、SEND機能^{*}と連携した柔軟な情報配信^{**}が可能です。



プレビュー表示

ユーザボックス機能



*1 オプションの「SEND拡張キット-H1」が必要です。
*2 PostScript環境のパソコンから保存したCMYKデータについてはSEND機能で配信することができません。
*3 ISDNと公衆回線は同時に利用できません。

カラーを美しく、モノクロをスピーディに出力する「Smart Rotary Engine」

9600dpi相当 x 6000dpiの高解像度出力とカラー7枚/分、モノクロ25枚/分のパフォーマンスを実現する「Smart Rotary Engine」を搭載。美しいカラードキュメントの出力と、モノクロドキュメントのスピーディな出力を両立しました。オフィスの出力シーンに着目し、カラーとモノクロの効果的な使い分けをサポートする実践仕様のエンジンです。



確かな画像再現「ツインビームレーザユニット」

小型6面ポリゴンミラーを搭載したツインビームレーザ方式を採用。ボディのコンパクト化に貢献するとともに、高精細な画像生成を実現しました。

簡単にスピーディに交換できる「セットオンナーポトル」

イエロー/マゼンダ/シアン/ナーは各々約7,700枚^{*}、大容量のブラックナーは約21,000枚の出力が可能。各色ともスムーズに交換できるセットオン方式を採用しています。^{*}A4サイズ5%原稿時。



美しい色再現性「ストナー」

ワックスを内包し、オイルレスで定着可能です。程よいグロス感で上質なドキュメント作成をサポートします。



安定した高画質出力をサポートする2種類のキャリブレーション機能

出力したテストパターンをスキャンする「フル補正モード」と、簡易的に本体内の中間転写ベルト上に色パッチを出力して補正する「クイック補正モード」を搭載。高精度なキャリブレーションにより、安定した色再現をサポートします。

細かな文字や線をなめらかに出力する「SST(スーパー・スムージング・テクノロジー)」



小さな文字も鮮明に、細い曲線もなめらかに再現する、キヤノン独自のスムージング技術です。ドキュメントを美しく、読みやすく仕上げます。

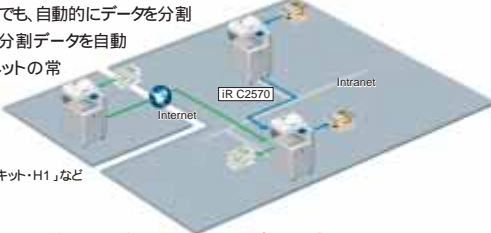
IMAGE CONTROL

FAX

インターネット経由でカラーファクスの送受信ができる 「カラーインターネットFAX」

iR C2570は、モノクロのみではなく、カラー原稿の送受信が、インターネット/イントラネット経由で行えます。スキャンデータをJPEGに変換して社内・社外のカラー対応インターネットFAXとデータの送受信が可能です。また、データ容量が設定値の上限を超えた場合でも、自動的にデータを分割して送信し、受信側で分割データを自動的に統合。インターネットの常時接続環境を活用することで、通信コストを大幅に削減できます。

オプションの「SEND拡張キット・H1」などが必要です。



オフィスのファクス送受信を快適にサポートする 「スーパーG3FAXボード」

電送スピード2秒台のスーパーG3FAXに対応し、オフィスに軽快なファクス通信環境を構築することができます。スーパーG3FAXは、送信側の設定に関わらず受信画像を補正し、高精細なファクス文書を出力することが可能。また、200件のワンタッチダイヤルや最大1,600件の宛先を登録できます。さらに、送信ファクスには発信元記録や相手先名称を添付することも可能です。



iR C2570ではオプションの「スーパーG3FAXボード・S1」が必要です。

本体1台で2回線のファクス使用を可能にする「マルチポートFAXボード」

オプションの「マルチポートFAXボード・F1」を装着することにより、iR C2570本体1台で2回線のスーパーG3FAXを使用することが可能です。片方を受信専用、もう一方を送信専用にしたたり、回線ごとにファクスボックスへの転送設定を変更したり、ファクス文書の排紙先トレイを振り分けてスマートに使い分けすることが可能です。

オプションの「マルチポートFAXボード・F1」などが必要です。

1回線で電話とファクスを共有できる「TEL/FAX自動切替」

電話機やハンドセットとの接続に対応し、1回線でファクスと電話を共用することが可能な「TEL/FAX自動切替」に対応。ファクス送信はiR C2570が自動受信し、電話着信は電話機やハンドセットが自動で呼び出しを行います。



スーパーG3FAX機能の拡張などが必要です。

ハンドセット

高解像度データの転送が可能な「G4FAXボード」

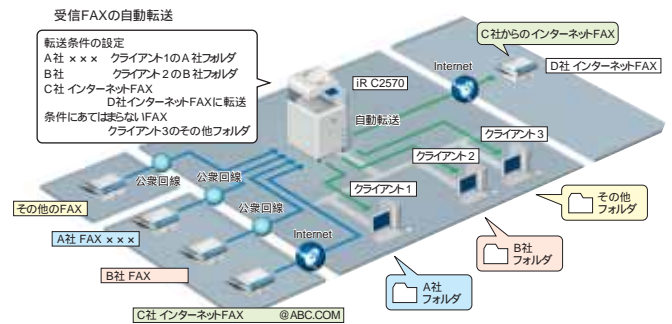
ISDN回線を利用して、400×400dpiの高解像度データの高速電送が可能なG4FAXに対応しています。ISDNではファクスの2チャンネル使用が可能なため、2通のファクスの同時通信が可能です。

オプションの「G4FAXボード・D1」などが必要です。

ファクス情報の管理・伝達がスマートに行える「FAX転送」

受信したファクスを、指定した宛先へ自動転送する「FAX転送」を搭載。受信したファクスは自動的に電子化されて、ネットワーク上のパソコンやファイルサーバの任意フォルダに保管されます。ファクス文書を取りに行く手間もなく、紛失の心配もありません。さらに、受信ファクスのE-Mailでの転送も可能なため、情報を共有することもタイムロスなくスムーズに行えます。

ファクス機能の拡張および「SEND拡張キット・H1」などが必要です。



作成したデータをパソコンから直接送信できる 「ペーパーレスFAX」

アプリケーションで作成したデータをプリントアウトする感覚でネットワーク上のパソコンから直接ファクス送信することができます。ファクスを送信するだけでなくに原稿をプリントする必要がなく、オフィスのコスト削減をサポートします。また、汚れやカスレのない高画質なファクスの送信が可能です。

ファクス機能の拡張が必要です。



FAXドライバ

オフィスのスタイルに合わせて、自由なカスタマイズを提案。

MEAP

オフィスのアイデアをカタチにするオープンプラットフォーム「MEAP」

MEAPとは、「Multifunctional Embedded Application Platform」の略称。言い換えれば、複合機に組み込まれたアプリケーションのプラットフォーム。そのオープンなプラットフォームを柔軟に活用すれば、アイデアの数だけ、オフィスがどんどん進化します。



ジョブの状況・集計などのデバイス管理を手軽にする 「NetSpot Accountant for MEAP」

ネットワーク上にある複数のColor imageRUNNERの出力状況をパソコンからいつでも確認することができます。コピー、プリント、ファクスなどジョブ別の出力枚数はもちろん、部門別の合計用紙枚数や用紙サイズ別枚数、出力履歴の収集も可能。データはiR C2570のハードディスクに保存されるため、サーバレスで管理システムを導入することができます。

別売



インターネット上のサーバで情報を共有できる 「C-Cabinet Gateway for MEAP」

Digital Assets Bank C-Cabinetと連携して、スキャンしたデータをウェブ上のサーバに保管することができます。時間や距離を気にすることなく、ウェブブラウザを通じてスタッフやパートナーと情報をスムーズに共有することが可能です。

別売



文書管理システムとスムーズにつながる 「imageWARE Document Manager Client for MEAP」*

紙文書とアプリケーションデータの一元管理を実現する「imageWARE Document Manager」*のキャビネットやフォルダを、iR C2570のタッチパネルから直接操作することが可能になります。本体のタッチパネルでファイル名やインデックスを設定し、紙文書を電子化してDocument Managerへ登録することも可能。また高圧縮PDFでの格納もできるなど、iR C2570のSEND機能との連携により、さらに手軽に活用することができます。



*別売

ICカード社員証で出力管理を可能にする 「ICカード認証 for MEAP」

iR C2570を使用するユーザのアクセス制限をICカードで行なえます。例えば社員証*1のICカードを利用することも出来るので、カードを一元化して管理することが可能になります。またユーザごとの出力履歴を収集*2することも可能です。

*1 FeliCa及びMifareに対応。 *2 オプションの「NetSpot Accountant for MEAP」などが必要です。

必要な時に、欲しい場所でプリントが可能な「Anyplace Print for MEAP」

ドライバからの印刷指示で、Anyplace Printサーバ自動的にデータをアップロード。ネットワーク上のiR C2570にICカードをかざす*と、Anyplace Printサーバで個人認証を行い出力を開始します。ネットワーク上のどのiR C2570からでも出力をすることが可能。また、離れた場所からのプリントでも他の人に見られる心配がありません。

*オプションの「ICカード認証 for MEAP」などが必要です。

本体でオフィス内の情報共有を実現 「Capsulebrowser for MEAP」

iR C2570に搭載されているハードディスクを一時的な共有フォルダとして活用することができます。本体のSEND機能が対応する高圧縮PDFやJPEG、TIFFなどのデータを、デスク上のパソコンからウェブブラウザを利用してダウンロード。クライアントPCに共有フォルダを作ることなく、オフィス内の情報共有が可能になります。

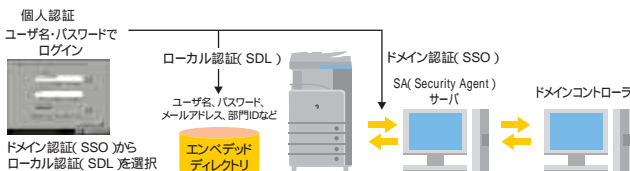
「部門別ID管理機能」で出力管理をスマートに実現

部門IDと暗証番号により最大で1,000部門の出力管理・制限が可能です。プリントやコピー、ボックスなど機能別に出力枚数制限を設定できるほか、カラー出力のみを制限するなどフレキシブルな設定が可能になりました。また、オプションの「カードリーダー・C1」を装着することにより、カードを使用した手軽な管理システムを導入できます。



ID管理画面 カードリーダー・C1

ユーザごとに本体へのアクセスを制限できる「個人認証」



ユーザIDとパスワードの入力による「個人認証」機能を使用して、iR C2570を使用するユーザを制限することが可能です。認証方法はSDL(Simple Device Login)とSSO(Single Sign On)を採用。どちらか一方を選択したり、両方式の共用も可能です。さらに、「ICカード認証機能拡張キット・A2」を使用することで、ICカードによるスムーズな個人認証も実現します。

パソコンから簡単に本体管理が行える「リモートUI」

ウェブブラウザを利用してiR C2570の管理が行えます。本体状況の確認やジョブの操作や設定、ジョブ履歴をCSV形式でパソコンに保存することも可能です。本体管理をスマートに一元化でき、管理者の手間や負担を軽減します。

リモートUI

本体機能を遠隔操作できる「リモートオペレーション」機能

ネットワーク上のパソコンに、本体タッチパネルと同じインターフェースを表示して、遠隔で全ての操作を可能にする「リモートオペレーション」に対応。例えば、本体操作の問合せに対して、管理者が遠隔操作で問題を解決することも可能になります。オプションの「リモートオペレーションキット・A1」が必要となります。



リモートオペレーション

コピーの操作手順を音声でお知らせする「音声ガイダンス」

「音声ガイダンスキット・A2」をオプションでご用意。本体タッチパネルの「コピー(シンプル)」画面の操作手順を、音声でわかりやすくナビゲートします。



音声ガイダンススピーカ

ユーザにあわせて言語の選択が可能な「表示言語切替」

本体タッチパネルの表示言語をワンタッチで日本語と英語から選択できます。オフィスの1人ひとりの操作性に配慮した親切設計です。



表示言語切替

本体に登録した情報をスムーズに他機種に登録できる「機器情報配信」機能

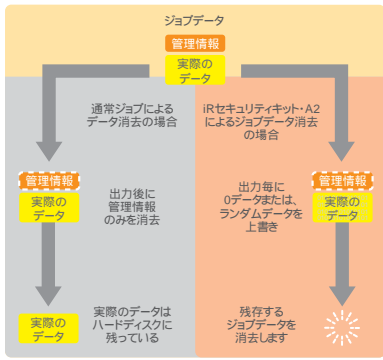
本体に登録した宛先表、転送設定、部門IDなどの設定情報を、ネットワーク上の複数のColor imageRUNNERにスムーズに配信、設定できるのが「機器情報配信」機能です。管理者はパソコンからリモートUIを使って一度の登録操作をするだけ。機器設定の負担を軽減します。

iR C2570はセキュアなネットワーク構築で、ドキュメントの機密を守ります。

<セキュリティキット>

コピーやプリントなどが行われる時には、ジョブデータが生成され本体のハードディスク内に一時的に蓄積されます。iR C2570では、このジョブデータを自動的に暗号化。情報の改ざんや漏えいを防ぎます。さらに、コピーやプリントなどの終了後も本体内に残存するジョブデータを自動的に完全消去。消去方法は「Null(0データ1回上書き)」、「ランダムデータ1回上書き」、「ランダムデータ3回上書き」の3種からオフィスのセキュリティポリシーに合わせて選択可能です。オプションの「セキュリティキット・A2」、「セキュリティ拡張ボード・E1」、「iR 512MB拡張メモリ・C1」が必要です。

「セキュリティキット」によるジョブデータの消去



<ユーザデータの一括消去>

本体を移動するときや廃棄するとき、ボックス内データや宛先表などの登録情報を一括消去。手軽な操作で、オフィスの機密流出を防ぎます。



一括消去

<管理キーユニット>

オプションの「管理キーユニット・A1」を装着することにより、キーを挿入しないと本体が動作しなくなります。物理的なセキュリティロックで、デバイスへの不正アクセスをシャットアウトします。



管理キーユニット・A1

<新規宛先入力制限>

iR C2570本体の宛先表に登録されていないE-Mailアドレスやファクス番号への情報送信を制限することができます。誤送による情報流出を未然に防ぐ機能です。

オフィスワークを快適にする、豊富なアクセサリ。

フィニッシャー

部数ごとのソートやスタイルなど手間も、人手も、時間も掛けずに資料の「仕上げ」をサポートします。



フィニッシャー・P1
本体幅で装着できる省スペース設計。50枚スタイルに対応し、コーナーとし、2ヵ所としが可能。
*A4, B5サイズ時。



フィニッシャー・Q3
1,000枚の大量排紙に追加50枚スタイル、コーナーとし、2ヵ所としが可能。
*A4, B5サイズ時。



サドルフィニッシャー・Q4
フィニッシャー・Q3同様の機能に加え、自動中綴じ製本が可能。
*A4, B5サイズ時。



パンチャーユニット・L1
フィニッシャー・Q3またはサドルフィニッシャー・Q4に装着して2穴パンチ機能を拡張します。
*写真はオプションのフィニッシャー・Q4にパンチャーユニット・L1を装着したものです。



一度に50枚の連続読み取りが可能な「DADF-L1」A3からB6までの原稿サイズに対応。また、異系列原稿の同時読み取りを実現。iR C2570はオプションです。

機能別に出力先が選べる「3ウェイ排紙」
「インナー2ウェイレイ・C1」、「コートレイ・J1」の装着により、最大3ウェイの排紙を実現。

幅広い用紙対応「手差しトレイ」
ハガキ(100×148mm)からSRA3(320×450mm)の用紙サイズに対応。

給紙容量1,300枚の「2段カセットベディスタル・Y2」
650枚の給紙が可能な給紙カセットを2個装備。それぞれA3からA5Rの用紙サイズに対応。オプションです。

大量3,000枚給紙が可能な「サイドペーパーデッキ・Q1」
オフィスでの使用頻度が高いA4サイズの用紙を、一度に3,000枚セットすることが可能。オプションです。

大量出力をサポートする最大5,650枚給紙を実現
オプションの装着により、最大5,650枚の6ウェイ給紙を実現し、用紙切れによるダウンタイムや用紙補給の手間を軽減します。

ベディスタル



iR用ベディスタル Type A



iR用キャスター Type A

